

(別紙)

一般社団法人漁港漁場新技術研究会 第10回技術報告会 プログラム

主催：一般社団法人漁港漁場新技術研究会

後援：水産庁、公益社団法人全国漁港漁場協会

1. 日時・会場

令和8年2月12日（木） 14：00～16：10

エッサム神田ホール2号館 3F 大会議室（web 配信併用）

（〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目24-5 電話 03-3254-8787）

2. 次 第

(1) 開会挨拶

一般社団法人漁港漁場新技術研究会会長 橋本 牧

(2) 来賓挨拶

水産庁漁港漁場整備部事業課長 的野 博行 様

(3) 講演

1) 次期漁港漁場整備長期計画に係る検討状況について

水産庁漁港漁場整備部計画・海業政策課

課長補佐 劔崎 聖生 様

2) 研究部会報告

①浮体式防波堤・消波堤の現地調査とマニュアルの改訂について

浮体式防波堤専門部会

篠永 卓也（三井住友建設鉄構エンジニアリング株式会社）

②高度衛生管理型荷さばき所に対応した技術・設備集

衛生管理研究部会

山本 茂（ヤンマー船用システム株式会社）

③水産土木技術者のための藻場の回復方法 Q&A の改訂について

沿岸域環境保全専門部会

綿貫 啓（株式会社アルファ水工コンサルタンツ）

3) 水産公共関連民間技術紹介

①鋼管杭式防波堤補強工法

及川 森 （日本製鉄株式会社）

②津波の水を感知し遮断「浸感弁」

保延 宏行 （東電設計株式会社）

③海底マウンド礁施工支援システム

琴浦 毅 （五洋建設）

4) 本会会員が中心となった取組

①藻場の再生から地域の未来へ～KAISO BANK のブルーカーボン戦略～

伊藤敏朗（KAISO BANK 代表）

(4) 閉 会